

## 12月9日(月)

	開始時間	終了時間	時間	氏名	所属	題目
Opening	12:50	13:00				
C-1	13:00	13:25	0:25	加藤 幸成	東北大学	CasMab法を基盤としたがん特異的抗体の臨床開発
C-2	13:25	13:50	0:25	辻 祥太郎	群馬医療福祉大学	糖鎖修飾がん抗原を標的とする次世代型抗体医薬の開発
C-3	13:50	14:15	0:25	奥田徹哉	産業技術総合研究所	糖鎖抗原に対する抗体を誘導するための新しい方法
O-1	14:15	14:35	0:20	眞鍋史乃	星薬科大学	対称・非対称型糖鎖均一抗体の系統的作成と機能評価
Break	14:35	15:00	0:25			
C-4	15:00	15:25	0:25	大内 将司	iBody株式会社	シングルセル技術と無細胞技術の融合による迅速で網羅的な高性能抗体の作製
O-2	15:25	15:45	0:20	Toshi Maruyama	Abwiz Bio, Inc.	革新的なフュージディスプレイ法によるラビットモノクローナル抗体の作成並びにエンジニアリング
O-3	15:45	16:05	0:20	富塚一磨	東京薬科大学	Express Hu-mAbシステム（1）免疫系ヒト化動物を活用した抗感染症ヒト抗体創成基盤の確立
C-5	16:05	16:30	0:25	長谷川 宏之	三菱UFJキャピタル株式会社	スタートアップによるアカデミア技術の社会実装のススメ
Break	16:30	16:45	0:15			
Poster 1	16:45	17:45	1:00			
撤収・移動	17:45	19:00	1:15			
懇親会	19:00	21:00	2:00			

## 12月10日(火)

	開始時間	終了時間	時間	氏名	所属	題目
C-6	9:30	9:55	0:25	前仲勝実	北海道大学	クライオ電子顕微鏡を用いたSARS-CoV-2中和抗体のスパイク蛋白質認識機構の解明
C-7	9:55	10:20	0:25	平山和徳	中外製薬株式会社	計算化学による抗体医薬分子の物性リスク評価手法の構築と物性改善への活用
C-8	10:20	10:45	0:25	野村 千比呂	富士レビオ株式会社	チニジブ由来VHHを使用した低分子サシドインテグレーション測定系の構築
coffee Break	10:45	11:15	0:30			
O-4	11:15	11:35	0:20	辻田萌	大分大学大学院工学研究科	抗原分解能を有するTrastuzumab (Catalytic-Trastuzumab)が示す各種新機能に関する研究
O-5	11:35	11:55	0:20	畑 智幸	大正製薬株式会社	ヒト成長ホルモンを強力に阻害するヒト化モノクローナル抗体の開発
Break	11:55	12:15	0:20			
ランチオン	12:15	13:15	1:00			
Break	13:15	13:30	0:15			
韓国抗体学会との合同国際セッション(英語)						
C-9	13:30	13:55	0:25	Chan hyuk Kim	Seoul National University	Exploiting Efferocytosis Pathways for the Treatment of Alzheimer's Disease
O-6	13:55	14:20	0:25	中山真	協和キリン株式会社	安定で生産性の高い二重特異性抗体フォーマット開発とその医薬品応用
C-10	14:20	14:45	0:25	Dae Hee Kim	Kangwon National University College of Pharmacy	Bispecific Antibody Combined with T Cells as a Novel Anticancer Immunotherapy
Break	14:45	15:00	0:15			
C-11	15:00	15:25	0:25	Sang Taek Jung	Seoul National University	Portfolio of Engineered Novel Fc Variants for Potency Boosting, Effector Function Silencing, or Half-Life Extension of Therapeutic Antibodies
C-12	15:25	15:50	0:25	梅津光央	東北大学	機械学習が道開く抗体エンジニアリングの加速化
Break	15:50	16:20	0:30			
C-13	16:20	16:45	0:25	伊藤 啓	エーザイ株式会社	アルツハイマー病治療の新時代到来とその先
C-14	16:45	17:10	0:25	石井慎也	中外製薬株式会社	CD3/CD137二重特異的結合による次世代型CLDN6標的T細胞エンジニアジャー
O-7	17:10	17:30	0:20	中村陸人	東京大学	二重特異性抗体によるT細胞応答の増強と固形がん治療の可能性
Break	17:30	17:45	0:15			
Poster 2	17:45	18:45	1:00			
撤収	18:45	19:00	0:15			

12月11日(水)

	開始時間	終了時間	時間	氏名	所属	題目
特定領域セッション(CMC)						
	8:55	9:00	0:05	菊地信介	協和キリン株式会社	はじめに
C-15	9:00	9:25	0:25	種村 裕幸	第一三共株式会社	ラマン分光計と機械学習による網羅的な動物細胞培養プロファイル測定モデルの構築
C-16	9:25	9:50	0:25	冨家 成隆	中外製薬株式会社	Host Cell Proteinが抗体医薬品の品質に及ぼす影響とその管理戦略（現状と未来）（仮題）
C-17	9:50	10:15	0:25	沼尾恵利子	協和キリン株式会社	CMC分野における近年の分析技術の動向（仮題）
coffee Break	10:15	10:35	0:20			
C-18	10:35	11:00	0:25	山本修一	山口大学	バイオ医薬品製造プロセスにおけるモデルシミュレーションin-Silico CMCへ向けて
C-19	11:00	11:25	0:25	井上航太	第一三共株式会社	蛋白質医薬品のマイクロフィルトレーションのろ過挙動予測（仮題）
Break(準備)	11:25	11:30	0:05			
panel discussion	11:30	12:10	0:40	パネルディスカッション (石井明子(国立衛研), 梅津光英(東北大学), 梶原大介(第一三共), 渡邊洋介(中外製薬))		
Break	12:10	12:30	0:20			
ランチオン	12:30	13:30	1:00			
Break	13:30	13:45	0:15			
C-20	13:45	14:10	0:25	米澤 淳	慶応義塾大学	個別最適化医療を目指した抗体医薬品の血中濃度モニタリング
C-21	14:10	14:35	0:25	城 慎二	大鵬薬品工業株式会社	輸送時の振動周波数と加速度に着目したタンパク質医薬品凝集の解析
C-22	14:35	15:00	0:25	橋井 則貴	国立医薬品食品衛生研究所	Multi-attribute methodを用いた抗体医薬品の品質評価（仮）
Break	15:00	15:30	0:30			
C-23	15:30	15:55	0:25	千葉 明	味の素株式会社	次世代ADC創出プラットフォーム技術：AJICAP®
C-24	15:55	16:20	0:25	山田直明	日本メジロインジックス株式会社	89Zr/225Ac標識抗体医薬品の開発 ～ラジオセラプト剤の実現を目指して～
C-25	16:20	16:45	0:25	髙島天輝	国立がん研究センター	アルブミン線放出核種アスタチン-211標識抗体を用いた放射免疫療法におけるドラッグデリバリーシステム
Closing	16:45	17:10	0:25			